

町内清掃と牛乳パック回収(生産技術科)

生産技術科では、「地域の教育力を生かした活動」として、町内清掃と北海道高等聾学校へ牛乳パック回収に行っています。町内清掃は、主に1学期に学校周辺の銭函1丁目地域でゴミ拾いをしています。北海道高等聾学校への牛乳パック回収は、学期に1回お邪魔して、回収させていただいて、代表生徒からご挨拶と、お礼の品物をお渡ししています。

※写真は、町内清掃の様子と牛乳パック回収の様子です。



地域の除雪（環境・流通サポート科）

地域の高齢者のお宅の除雪を行いました。公園の雪捨て場では、地域の方が「今日はどこに行くの?」「ご苦労様」と言葉を掛けてくれたり、坂道では一緒にそりを押してくれたりすることもありました。地域の方との交流が楽しくて、生徒に人気の実習の一つです。



近隣施設の窓清掃（環境・流通サポート科）

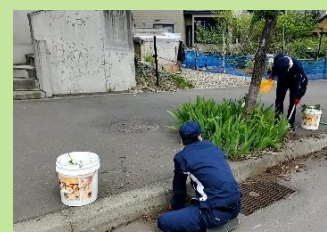
学校の近くにある高等聾学校、レストラン、保育園、高齢者施設、寺などで窓清掃をさせていただきました。

本校校舎の窓清掃も行っていますが、地域の施設の清掃では、道路や電線に気を付けながら、利用される方に喜んでいただけるように緊張感をもって実習をさせていただきました。



地域の清掃活動（環境・流通サポート科）（生産技術科）

地域の清掃活動では、近隣の海浜清掃やごみ拾い、窓清掃を行いました。地域の皆様には感謝の言葉を掛けていただき、働くことの達成感を感じることができました。今後も地域とのつながりを感じながら、仕事をさせていただきます。



ハイツ星置さんへの受注製作 ～革製キーホルダーの製作～（家庭総合科）

今年度、家庭総合科では、ハイツ星置さんからの受注製品を受け、1、3学年で協力しながら革製キーホルダーの製作行いました。今回は、木工科で型取りや裁断をしていただきました。また、ハイツ星置さんの利用者様の部屋番号と本校のマスコットキャラクターのポップリーをキーホルダーの表面と裏面に木工科で彫っていただき、なかなかの仕上がりとなりました。

1学年の家庭総合科の生徒にとっては初めての革工芸でしたが、それぞれが丁寧に楽しみながら製作に取り組んでいました。



桂岡小学校交流（福祉サービス科）

桂岡小学校6学年の児童が来校し、作業体験など交流する活動が、今年度も開催されました。コロナ禍が明けたことにより、交流の時間も長くもつことができるようになりましたが、実際にスタートしてみると時間はあっという間…小学生のみなさんからは、“緊張したけれど優しく教えてもらってうれしかった”“働くことの大変さや大切さを学んだ”という声を聞くことができました。また、本校生徒にとっても、学んできたことを相手に伝えるという学習を通して、言葉で伝えることの大切さや接客を行う上でのマナー、表情の大切さについて改めて気付くことができ、大変貴重な機会となりました。



おれんじカフェ交流（福祉サービス科）

近隣の福祉施設での交流学習に改めてチャレンジした一年でした。今回紹介するのは、3学年の生徒がCoCo輝楽さんに併設されたカフェにて高齢者のみなさまと交流する活動に参加させていただいた時のものです。

おれんじカフェの交流では、歌や踊りを一緒に楽しみながら貴重な時間を過ごさせていただきました。1学年、2学年の生徒も実際に施設見学をさせていただいたり、よさこいの活動を通して交流を行うなど、大変お世話になりました。コロナ禍が明け、試行錯誤しながらも地域とつながる活動を増やした一年でした。体験的な活動の中から学びを深めていくことの大切さに改めて気付きました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

